

安全めがねを装着しましょう！

薬品を使用する化学や生物実験はもちろんのこと、破片の飛散が想定される物理や地学の実験でも安全めがねを着用することで、眼を守ることができます。1人に1つずつ用意しましょう。

グラス形

薬品などの飛散から眼を守ります。



【事件事例】

- ・各種薬品の飛散
- ・水や溶液の突沸
- ・廃液処理時の薬品の飛散 など



【使用上の注意】

めがねを掛け外する時は「つる(テンプル、腕)」を両手で持つて行う。

ゴーグル形

粉じんや飛来物の侵入を防ぎます。



【事件事例】

- ・各種薬品の飛散
- ・ガラス器具の破損
- ・岩石・化石実習時の破片の飛散 など



【使用上の注意】

ゴムバンドの緩みが無い、顔との隙間が無いを確認する。

注意事項

フレームやレンズに傷、ひびがないか確認する。

アレルギー体質の方は、使用前に材質を確認する。



レンズが汚れた場合は、柔らかい布で拭く。

消毒は市販の消毒液をうすめたものを使用する。

【注】取扱説明書に従いご使用下さい。



理科教育を支援する

公益社団法人 日本理科教育振興協会

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>